

事業所名

放課後等デイサービスもあ

支援プログラム (児童発達支援・放課後等デイサービス)

作成日

2026

年

3

月

30

日

法人(事業所)理念		たくさんの経験は人生の土台に! 大人になった時の「できる」幅を広げたい ひとりひとりが「もっと笑顔に」「もっと楽しく」「もっと元気に」 みんなのMORE(もっと)を引き出すお手伝いをしたい 地域に必要な福祉サービスの充実と実現に向けた取組を図ります						
支援方針		・たくさんの経験を楽しく! ①それぞれの楽しい場、自分を出せる場であることが、成長を加速させると考えている ②子どもたちにワクワクしてもらうためには、職員も楽しんで関わっていく ③様々な経験を積むことで、5年後10年後の出来る幅を広げる ・理解とサポート ①お子さんの特性や良さ・苦手なことを知り、過ごしやすい環境を提供 ②ご家族のサポートも大切な役割と考え、相談いただくことに対する支援も重要と考えている ③お子さんが困った時に本人が対応していけるように、得意不得意を知る「自己理解」も大切と考えている ・職員の共通理解 ①職員各々の支援がちくばくでは子どもの良い成長は見込めない、どの職員も同じ方向性を持ちながら子どもたちに関わっていく						
営業時間(サービス提供時間)		月～金	9:00	から	18:00	まで	送迎実施の有無	あり 放課後等デイサービス・児童発達支援ともに対応可
		第1・3土曜日 長期休業期間	10:00	から	16:00	まで		
		支援内容						
本人支援	健康・生活	①健康状態の把握…健康チェック、身だしなみ・清潔な状態などの確認 ②基本的な生活スキルの獲得…挨拶の習慣化(おはようございます・いただきます・ごちそうさまでした・さようなら等)、自分で身支度や所有物の整理整頓ができるようになるための支援、排泄・更衣、自分で身だしなみを整えることの習慣化						
	運動・感覚	①身体を動かす楽しさ…集団や個々の運動をとおして、楽しく身体を動かし、脳や五感の刺激・活性化につなげ、運動不足の解消やストレス解消また新陳代謝の改善を促す また、専門のスポーツインストラクターによる指導を導入し、利用者ひとりひとりにあった内容で指導する ②野外活動の重視…それぞれの季節に応じ、野外活動を行っている 春から秋にかけては、施設周辺のお散歩や公園での遊び、1月には福笑いやすごろくなど、日本特有の遊びにも触れる機会を作っている ピアノ伴奏によるリズム運動を行い、音や音楽・テンポに合わせ体を動かす「リズム感」を育む。						
	認知・行動	①簡単なルールのあるレクリエーションでの認知面の向上…カードゲームやボードゲームなど勝敗がつく遊びを取り入れ、気持ちの整え方の経験や集中力・指示を聞いて実行する力を育む また、文字や数字を使う遊びで知的機能・ビジョントレーニングを養う ②クッキング…簡単な調理をとおし、自分の気持ちや行動に気づいて行動・調整しようとするなど適切な行動への対応について支援する また、調理器具の使い方や料理の仕方などを知る機会として、将来に役立つツールのツールとしても考えている						
	言語コミュニケーション	①ことばの理解力を育む…指示がわかる・模倣、指差し・身振り・サイン等の活用 ②自分の思いを他者に伝えたいという思いを育てる…お子さんに合わせた伝える方法(ジェスチャー・絵カード・発語等)が身につくよう促す ③読み書き向上のための支援…机上課題への取り組みや読書習慣を身につけることができるよう、プリント等の課題提供や環境の整備に配慮 ④専門スタッフによる支援…専門スタッフを置き、発音に関するトレーニングを強化、人との関わり方を中心としたコミュニケーション能力も身につけられるよう指導						
	人間関係社会性	①共感関係を作る…子ども同士の遊びややり取りを楽しめるよう、情動的・認知的に共感性を養えるよう支援 遊びの中でのルールを守ること、相手の感情を感じることができるように視野を広げるフォローを行っている ②集団活動への参加…指示に応じること、また簡単なルールや役割の理解をしながら、集団行動への参加を促す ③友達との関係性の構築…友達との遊びの中で、適切なやりとりを知り、自身の感情をコントロールしながら楽しめる等、情緒のコントロールを促す						
家族支援		①お子さんの特性と困り感の共有を保護者とし、ご家庭での関わり方などを援助している 相談などは随時受け付けている ②連絡帳を使用し、日々の活動の様子や情報共有のツールとして活用 ③LINEによる相談援助を実施 LINEは連絡を取るツールとしても活用 ④家族やきょうだいで参加できる行事を実施している			移行支援		①心身の状況や生活環境について、行政機関や所属している学校と情報提供を実施 共有した内容から、各事業所で切れ目のない支援を行えるよう配慮している ②お子さんの状況に合わせて、移行先との連携を図り、相談助言を行う	
地域支援・地域連携		①小学校の支援学級の授業視察を行い、指導・支援の方向性を共有させていただいた ②行政機関との会議を通じて、お子さんの情報共有に努める ③医療機関との連携から、そのお子さんにあった療育を進める ④保育所や学校・行政機関と連携、また市の自立支援協議会に出席して、療育の推進を図る			職員の質の向上		①個別支援計画に沿った支援の提供を実施 ②外部研修の積極的な受講や事業所内研修を実施して、支援の質の向上を図る ③キャリアアップとして、様々な資格の取得に対し、事業所としてサポートや援助をする	
主な行事等		①もあ緑日…年1~2回開催 保護者やきょうだいで参加可能とし、家庭間の交流の場として実施 ②遠足…主に長期休業期間に実施 近隣施設にお邪魔をして、様々な体験を行う ③クッキング…簡単な調理で働くことの楽しさ、調理器具を知る機会、調理方法を学ぶ機会にもなっている ④体操教室…専門インストラクターによるスポーツツルッスン 簡単な運動を通じて、身体を動かす重要性を感じる場となっている ⑤避難訓練…春と秋に実施 消防署による訓練 避難経路の確認や消火体験を行う ⑥その他…令和7年度は、地域参観日を実施 また、ボランティア団体や市議会議員など施設見学の希望に対応 絵本を気軽に読める環境づくりを推進						